

## 愛知県指定管理者等選定委員会選定結果

局名	公募施設名	応募 団体数	選定結果(順位及び総合評点)		
			1位(指定管理者候補者)	2位	
農林基 盤局	愛知県森林公園の公園施設	1団体	株式会社 ウッドフレン ズ  (83.2点)	<p>&lt;選定理由&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>利用者ニーズ等を参考に、利用率向上のため、オータムフェスタ、森のカフェなど好評イベントの継続、お野立所の活用など、施設の設置目的を十分に理解し、魅力を活かした提案となっており、評価できる。</li> <li>提案額については、現在よりも増額となっているが、主な増加理由である植物管理費の増加は、全国植樹祭関連の維持管理業務の追加による必要な増額であり、また、人件費の増加は賃金上昇のためやむを得ないものと認められ、事務所運営費等の経費削減も提案している。</li> <li>生物分類技能検定1級や日馬連認定指導員など有資格者を適所に配置し、利用者へのサービス向上を図ること、多様なメディアを活用したPR活動が提案されており、目標値の具現化・実現性を示すものとして評価できる。</li> <li>本施設及び他の公の施設の指定管理者としての管理運営実績を有し、本施設に求められる運営実績を有する。統括責任者の下に指揮系統を一元化し、体制の強化、スタッフの育成を図るための取組が提案されており、適確な業務遂行が期待できる。</li> </ul>	—
建設局	あいち航空 ミュージアム	1団体	名古屋空港 ビルディン グ株式会社  (86.8点)	<p>&lt;選定理由&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>平成29年度のオープンから管理運営に携わっており、空港の敷地内というメリットを活かした空港内事業者との連携、地域やエアポートウォーク名古屋などの関係機関との連携を軸とした相互利用による割引制度や広報活動といった利用促進に対する取組について評価できる。また、県営名古屋空港の指定管理者として管理運営を行っており、あいち航空ミュージアムと一体的管理による業務の効率化が期待できる。</li> <li>集客が見込めるイベントや企画などは、現指定期間の経験を活用した利用促進の取組が期待できる。</li> <li>現指定期間内に組織した「あいち航空ミュージアムボランティア」を引き続き実施し、航空会社などの現役社員やOB・OGなどを活用し、また、航空自衛隊のパイロットOB、航空整備士OB、航空関係業務、空港保安業務経験者、教員経験者及び博物館業務経験者など幅広い専門的な知識と経験を有する職員で構成される人員配置や、業務ごとに責任者を配置するなど運営業務体制が構築されていることについて、適切かつ確実な業務遂行ができると評価した。</li> </ul>	—
	愛知県下水道 科学館	2団体	A&A下水 道科学館  (83.2点)	<p>&lt;選定理由&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>下水道科学館の役割を十分に理解しており、理念や管理運営方針が具体的である。また、下水道や水環境の知識の普及啓発等に関する取組や、重視するポイントに沿った維持管理における各種の取組について高く評価でき、効果的に設置目的を達成できるものと考えられる。</li> <li>現在の指定管理料を上回り、申請のあった2者のうち、高い提案額となっているが、これまでの管理実績を踏まえ、今後、漸増することが見込まれる修繕費等を考慮した結果であることから、やむを得ない範囲と考えられる。</li> <li>共同体の構成員はいずれも、施設の管理運営実績が豊富で、十分な知識・技術も有しており、業務実施体制も施設管理部門と運営部門を明確に分担し、双方の強みを活かした体制としていることから、確実な業務遂行が期待できる。</li> </ul>	B団体 (82.9点)

局名	公募施設名	応募 団体数	選定結果(順位及び総合評点)		
			1位(指定管理者候補者)	2位	
建設局	海陽ヨットハーバー	1団体	公益財団法人愛知県都市整備協会 (88.6点)	<選定理由> <ul style="list-style-type: none"> <li>平成5年から海陽ヨットハーバーの管理運営実績があり、これまで各種ヨット大会の運営支援やヨットの普及啓発活動等を行うとともに、「利用者の安全・安心」を最優先とした管理運営を行ってきた結果、特段のトラブルや利用者の事故もなく、着実な管理運営を行っている。今回の提案においても、特に重視すべき利用者の安全確保や、緊急時の対応はマニュアル化が図られるなど体制等が確立されており、効果的に設置目的を達成できるものと考えられる。</li> <li>変形労働時間制の活用、直営修繕の実施、新電力の活用など、経費削減に対する着実な取組となっており、効率的な管理運営が期待できる。</li> <li>豊富な経験と高い技術を有する職員で構成される人員配置や、本部と管理事務所の役割分担など業務執行体制が確立されており、職員の資格取得支援など人材育成方針も適切であることから、適正かつ確実な業務遂行が期待できる。</li> </ul>	—
都市整備局	熱田神宮公園	1団体	岩間造園株式会社 (88.1点)	<選定理由> <ul style="list-style-type: none"> <li>利用者の安全確保に向け、危険生物の駆除・防除や新型コロナウイルス感染症対策など、新たな取組を実施することに加え、近隣古墳と連携したイベントやグッズ販売、野球場の利活用等による利用促進、地域との協働や教育機関との連携強化など、これまでの実績に満足せず積極的な改善を図っており、効果的に設置目的が達成できると考えられる。</li> <li>職員のマルチスタッフ化、維持管理の一層の直営化、施設の長寿命化など、経費削減に対する着実な取組となっており、効率的な管理運営が期待できる。</li> <li>県営都市公園のほか、他の自治体の複数の公園施設の管理運営実績があり、特に植物・芝生管理は長年の実績がある。また、本社機能と管理事務所機能の役割分担など業務執行体制が確立され、研修や資格取得の奨励など人材育成の取組も充実していることから、適正かつ確実な業務遂行が期待できる。</li> </ul>	—
	牧野ヶ池緑地	2団体	公益財団法人愛知県都市整備協会 (88.2点)	<選定理由> <ul style="list-style-type: none"> <li>他公園職員や保育士による多角的な視点による安全の確保や来園者の意識向上に向けた「遊具の安全強化月間」の取組など、利用者の安全確保に向けた取組を充実する提案となっており、効果的に設置目的が達成できると考えられる。</li> <li>他公園と共同で行うミツバチプロジェクトなどの利用促進に向けた新規事業や施設の異常等を速やかに把握する仕組みとしてボランティアで「公園見守り隊」を組織し、住民と連携して効率的な維持管理に取り組むことなどが提案されており、効果的に設置目的を達成できるものと考えられる。</li> <li>県営都市公園の管理運営実績が豊富であり、本部と管理事務所の役割分担による適切な業務実施体制や職員の資格取得支援などの人材育成方針が確立されていることから、適正かつ確実な業務遂行が期待できる。</li> </ul>	B団体 (85.0点)

局名	公募施設名	応募 団体数	選定結果(順位及び総合評点)		
			1位(指定管理者候補者)	2位	
都市整備局	大高緑地	1団体	愛知県都市整備協会・岩間造園グループ (90.2点)	<p>&lt;選定理由&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>他公園職員や保育士による多角的な視点による安全の確保や来園者の意識向上に向けた「遊具の安全強化月間」の取組など、利用者の安全確保に向けた取組を充実する提案となっており、効果的に設置目的が達成できると考えられる。</li> <li>当公園ならではの自然を楽しむ観察会やミツバチプロジェクトを始めとする利用促進に向けた様々な取組や地域等の連携としてボランティアと組織する「コレカラ談話会」との県民協働などが提案されており、共同体の利点を活かし、効果的に設置目的を達成できるものと考えられる。</li> <li>両者とも公園管理運営実績が豊富であり、本部と管理事務所の役割分担による適切な業務執行体制や職員の資格取得支援などの人材育成方針が確立されていることから、適正かつ確実な業務遂行が期待できる。</li> </ul>	—
	新城総合公園	1団体	愛知県都市整備協会・中日本エンジニア名古屋グループ (88.3点)	<p>&lt;選定理由&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>他公園職員や保育士による多角的な視点による安全の確保や来園者の意識向上に向けた「遊具の安全強化月間」の取組など、利用者の安全確保に向けた取組を充実する提案となっており、効果的に設置目的が達成できると考えられる。</li> <li>高速道路のサービスエリア等を活用した広域的な広報活動や伝統野菜マルシェ、高齢者向けの健康増進プログラムなどの利用促進に向けた様々な取組が提案されており、効果的に設置目的を達成できるものと考えられる。</li> <li>両者とも指定管理者として公園の管理運営実績があり、本部と管理事務所の役割分担による適切な業務執行体制や職員の資格取得支援などの人材育成方針が確立されていることから、適正かつ確実な業務遂行が期待できる。</li> </ul>	—
	木曾川祖父江緑地	1団体	岩間造園株式会社 (88.4点)	<p>&lt;選定理由&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>利用者の安全確保に向け、危険生物の駆除・防除や新型コロナウイルス感染症対策など、新たな取組を実施することに加え、レンタル用品の充実などの利用者サービスの向上や近隣施設と組織する「サリオパーク祖父江実行委員会」と連携した大型イベント等による利用促進、地域との協働や教育機関との連携強化など、これまでの実績に満足せず積極的な改善を図っており、効果的に設置目的が達成できると考えられる。</li> <li>職員のマルチスタッフ化、維持管理の一層の直営化、施設の長寿命化など、経費縮減に対する着実な取組となっており、効率的な管理運営が期待できる。</li> <li>県営都市公園のほか、他の自治体の複数の公園施設の管理運営実績があり、特に植物・芝生管理は長年の実績がある。また、本社機能と管理事務所機能の役割分担など業務執行体制が確立され、研修や資格取得の奨励など人材育成の取組も充実していることから、適正かつ確実な業務遂行が期待できる。</li> </ul>	—

局名	公募施設名	応募 団体数	選定結果(順位及び総合評点)		
			1位(指定管理者候補者)	2位	
都市整備局	あいち健康の森公園	2団体	公益財団法人愛知県都市整備協会 (89.5点)	<p>&lt;選定理由&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>他公園職員や保育士による多角的な視点による安全の確保や来園者の意識向上に向けた「遊具の安全強化月間」の取組など、利用者の安全確保に向けた取組を充実する提案となっており、効果的に設置目的が達成できると考えられる。</li> <li>キャンプフェスタや伝統野菜マルシェの開催等利用促進に向けた新規事業も充実しており、独自に地域のボランティア団体と「けんもりサミット」を組織し、県民協働に取り組むなど地域等の連携も図られており、効果的に設置目的を達成できるものと考えられる。</li> <li>県営都市公園の管理運営実績が豊富であり、本部と管理事務所の役割分担による適切な業務実施体制や職員の資格取得支援などの人材育成方針が確立されていることから、適正かつ確実な業務遂行が期待できる。</li> </ul>	B団体 (83.2点)
	尾張広域緑道	1団体	公益財団法人愛知県都市整備協会 (88.7点)	<p>&lt;選定理由&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>他公園職員や保育士による多角的な視点による安全の確保や来園者の意識向上に向けた「遊具の安全強化月間」の取組など、利用者の安全確保に向けた取組を充実する提案となっており、効果的に設置目的が達成できると考えられる。</li> <li>フレッシュパーク音楽祭などの利用促進に向けた新規事業や施設の異常等を速やかに把握する仕組みとしてボランティアで「公園見守り隊」を組織し、住民と連携して効率的な維持管理を行う取組を提案するなど、効果的に設置目的を達成できるものと考えられる。</li> <li>県営都市公園の管理運営実績が豊富であり、本部と管理事務所の役割分担による適切な業務実施体制や職員の資格取得支援などの人材育成方針が確立されていることから、適正かつ確実な業務遂行が期待できる。</li> </ul>	—
教育委員会	愛知県青年の家	2団体	公益財団法人愛知県教育・スポーツ振興財団 (91.6点)	<p>&lt;選定理由&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>集客・マーケティングの専門家や外部の有識者の協力のもとで利用拡大計画を策定し、民間がもつノウハウを積極的に取り入れるとしており、より一層の利用拡大が期待できる。また、各種スポーツ団体と連携して三河地域の生涯スポーツの拠点としてスポーツ関係者の利用促進を図るとともに、企業研修や成人団体等にターゲットを絞って効果的な営業活動を実施するなど施設の設備や立地条件を生かした業務計画を提案している点で評価できる。</li> <li>隣接する農業大学校やみあい特別支援学校と連携して実施する野菜の収穫体験や園芸体験、地域の町内会や子ども会との協働事業など、現指定管理者として地域住民や様々な団体と良好な関係を構築しており、地域のニーズを踏まえながら体験・学習活動メニューを提供している点で高く評価できる。</li> <li>上記の取組に加え、積極的な主催事業の実施などにより利用料金収入の増加は実現可能なものと評価できる。また、管理運営費はわずかに増額しているが、経費の抑制にも努め、指定管理料は最低の提案額となっている。</li> <li>社会教育施設の管理運営の経験も豊富であり、また、緊急時対応の専門家や施設を適切に管理するために有資格者を複数配置するとともに、経験豊富な職員を雇用するなど必要な知識を十分に有している。</li> </ul>	B団体 (84.9点)

局名	公募施設名	応募 団体数	選定結果(順位及び総合評点)		
			1位(指定管理者候補者)	2位	
教育委員会	愛知県美浜少年自然の家	2団体	愛知ネットグループ (92.9点)	<p>&lt;選定理由&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>3年平均50,000人の延宿泊者数を目標値に掲げ、共同体のネットワークを利用した利用促進策や利用者と一緒に当施設を盛り上げる企画(SNSオリエンテーリング、SNSフォトコンテスト)を具体的に示していることに加えて、閑散期の取組についても、多様な事業の実施や社会課題解決型アプローチなど独自の取組が多く見られた点も高く評価できる。</li> <li>主催事業において、避難所体験や防災指導者研修会など団体の強みを活かした魅力的な防災事業に加えて、その他の事業も地形を活かした海の事業や環境学習、地元自治体と連携した事業など多様な提案がなされている点がより優れていた。</li> <li>施設の設置目的を達成するために、主たる利用者である小中学校に対する利用促進策を一から練り直し、団体独自の活動プログラムの開発や学校との積極的な連携、テーマ別の3タイプのモデルスケジュールの作成など新たな取組が提案されており、高く評価した。</li> <li>地元美浜町とのイベント企画や広報を始め、地元小野浦区や美浜町観光協会、日本福祉大学など多くの関係機関との連携を深めた実績を残している。特に、地元の小野浦区とは、防災協定や休耕地の活用などの連携を深めており、感謝状を受けとるなどの信頼関係を築いており、今後の更なる連携についても期待が持てる。</li> <li>指定管理料は最低の提案額となっており、共同体での業務内製化による外部委託費の削減、ワークシェアリング的に効率的な人員を配置することで、指定管理料を減らす提案となっている。</li> </ul>	B団体 (85.2点)
	愛知県旭高原少年自然の家	2団体	愛知ネットグループ (91.8点)	<p>&lt;選定理由&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>宿泊者数の目標値を適確に示し、共同体のネットワークを利用した利用促進策や利用者と一緒に当施設を盛り上げる企画(SNSオリエンテーリング、SNSフォトコンテスト)を具体的に示していることに加えて、閑散期の取組についても、多様な事業の実施やスポーツ大会の誘致、社会課題解決型アプローチなど独自の取組が多く見られた点も高く評価できる。</li> <li>主催事業において、避難所体験や防災指導者研修会など団体の強みを活かした防災をテーマとする多彩な事業や林業体験や酪農乗馬体験教室などの施設の立地及び地元の団体との積極的な連携による魅力的な事業の提案がなされている。</li> <li>施設の設置目的を達成するために、主たる利用者である小中学校に対する利用促進策を一から練り直し、団体独自の活動プログラムの開発や学校との積極的な連携、テーマ別の2タイプのモデルスケジュールの作成など積極的に取り組もうとする意欲が感じられる提案であった。</li> <li>指定管理料は最低の提案額となっており、共同体での業務の内製化による外部委託費の削減及び効率的な人員配置により経費の縮減に取り組んでいる。</li> </ul>	B団体 (87.5点)

局名	公募施設名	応募 団体数	選定結果(順位及び総合評点)		
			1位(指定管理者候補者)	2位	
教育委員会	愛知県野外教育センター	2団体	愛知ネットグループ (91.3点)	<p>&lt;選定理由&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>3年平均18,000人の延宿泊者数を目標値に掲げ、共同体のネットワークを利用した利用促進策や利用者と一緒に当施設を盛り上げる企画(SNSオリエンテーリング、SNSフォトコンテスト)を具体的に示していることに加えて、閑散期の取組についても、多様な事業の実施や社会課題解決型アプローチなど独自の取組が多く見られた点も高く評価できる。</li> <li>主催事業において、避難所体験や防災指導者研修会など団体の強みを活かした防災をテーマとする多彩な事業やオリエンテーリングや農業体験などの施設の立地及び地元の団体との積極的な連携による魅力的な事業の提案がなされている。</li> <li>施設の設置目的を達成するために、主たる利用者である小中学校に対する利用促進策を一から練り直し、団体独自の活動プログラムの開発や学校との積極的な連携、テーマ別の2タイプのモデルスケジュールの作成など積極的に取り組もうとする意欲が感じられる提案であった。</li> <li>指定管理料は最低の提案額となっており、共同体での業務の内製化による外部委託費の削減及び効率的な人員配置により経費の縮減に取り組んでいる。</li> </ul>	B団体 (87.9点)